

豊岡の宝探し

20

中竹野 地区 (竹野)

このコーナーでは、豊岡市内にある29地区の宝を紹介します。



▲円通寺

山陰を中心に勢力を持った守護大名山名氏の菩提寺であった円通寺には、時義・時熙のものと思われる墓が残っています。また、絹本淡彩月庵宗光像（昭和46年4月に県重要文化財に指定）などの文化財があります。

▼たけのこ村

(東大谷野外活動施設)

コテージ7棟のほか、キャンプ場、川遊び場、芝生広場などがある野外活動施設。澄んだ空気の中で、思いっきり自然を満喫できます。



▲中竹野ふるさと館

(中竹野小学校体育館)

中竹野地区のスポーツ・レクリエーションの交流活動拠点です。建物は、県内産の杉や檜をふんだんに使用して造られています。

▶鬼神谷窯跡

3基からなる須恵器の窯跡で、そのうち1基が県内で最古とされています。(平成3年3月に県史跡に指定)。出土遺物から約1500年前(古墳時代)に築かれたと考えられています。



▲蓮華寺

別名もみじ寺ともいわれる蓮華寺では、毎年10月にもみじ祭りが行われ、轟の太鼓踊り(平成12年5月に県重要無形民俗文化財に認定)などが披露されます。また、絹本著色大日如来像・愛染明王像(平成6年3月に県重要文化財に指定)などの文化財が安置されています。



●地区のいわれ

中竹野地区は、その名のとおり竹野地域の中央に位置し、竹野川が南北に貫流しています。米作りをはじめ農業が盛んな地域で、寺社や城跡など多くの文化財も多数点在しています。また、近年、竹野地域の福祉やスポーツの拠点施設が整備され、多くの地域住民が集い、にぎわっています。

●主な公共施設

- ・竹野健康福祉センター・中竹野ふるさと館
- ・たけのこ村・竹野多目的屋内運動広場
- ・中竹野小学校・中竹野地区公民館

●行政区

- はやし・林
- しもづか・下塚
- ひがしおたに・東大谷
- きんばら・金原
- とどろき・轟
- おじんだに・鬼神谷
- こまる・小丸
- あしだに・芦谷
- すだに・須谷

中竹野地区

- 行政区数 9区
- 人口 799人
- 男性 386人
- 女性 413人
- 世帯数 235世帯 (平成19年3月1日現在)